

関東5都県

(東京、埼玉、千葉、茨城、神奈川)

OECD指標の推移

【2050年まで】

将来の日本医療を考える
ワーキンググループ
井元清哉、上 昌広

5年ごとのOECD指標の推移

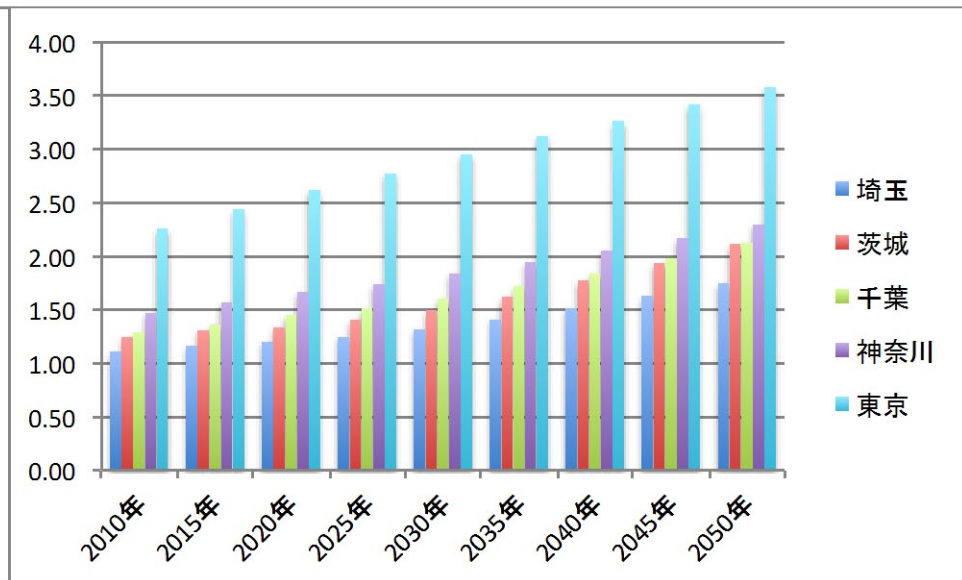
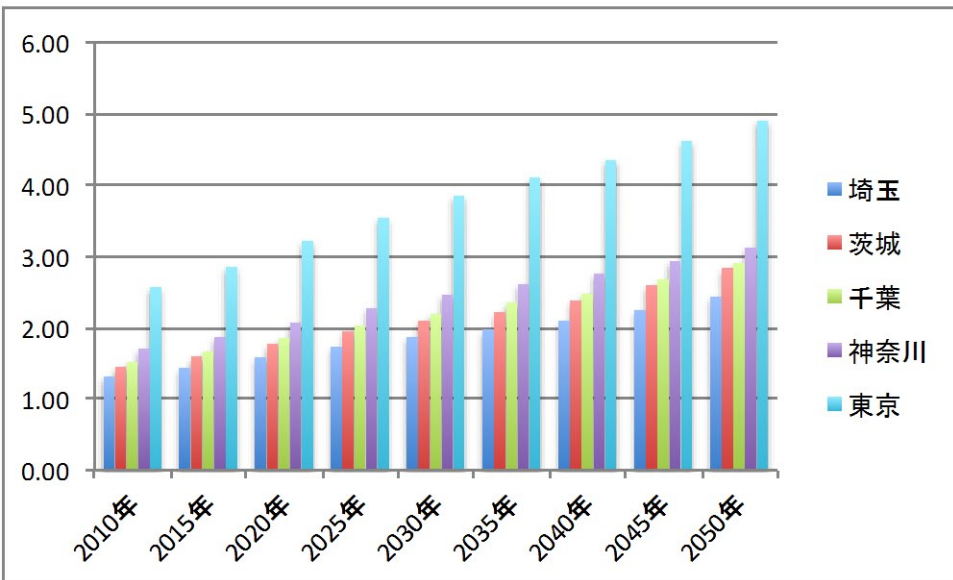
- 関東5都県（東京、千葉、埼玉、茨城、神奈川）におけるOECD指標を2010年から2050年まで5年ごとに予測
 - OECD指標は、人口千人当たりの医師数を表すが、今後の人口年齢分布の大幅な変化を考えると、世代ごとの人口千人当たりの医師数を計算する必要がある。従って、
 - 総人口（スライド3）
 - 0～19歳（スライド4）
 - 20～59歳（スライド5）
 - 60歳～（スライド6）
 - 75歳～（スライド7）

の各世代千人に対する医師数を計算した。なお、医師の加齢に伴う勤務形態の変化を考慮するため、75歳未満医師数、60歳未満医師数に分けて計算は行った。

OECD指標1 (人口千人当たりの医師数)

75歳未満医師数

60歳未満医師数

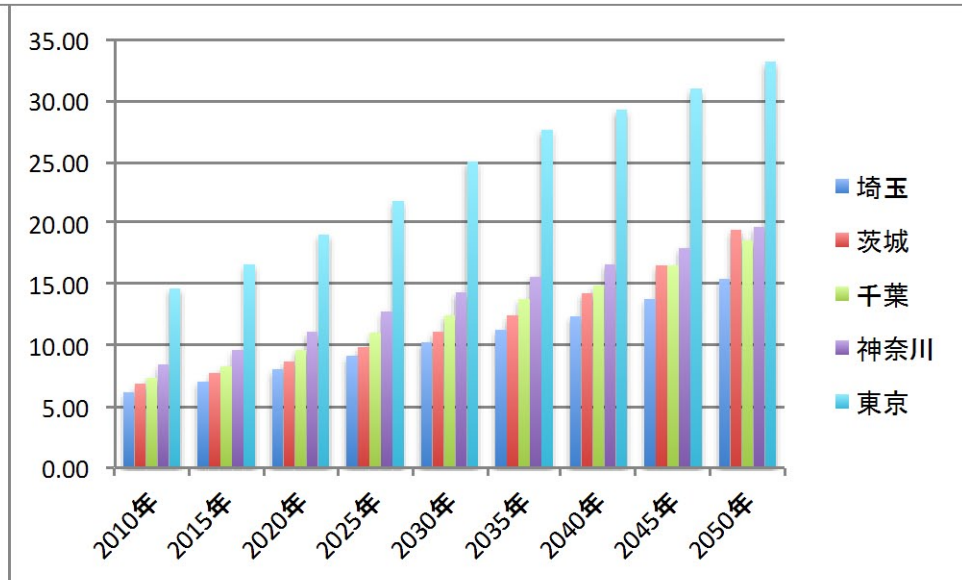
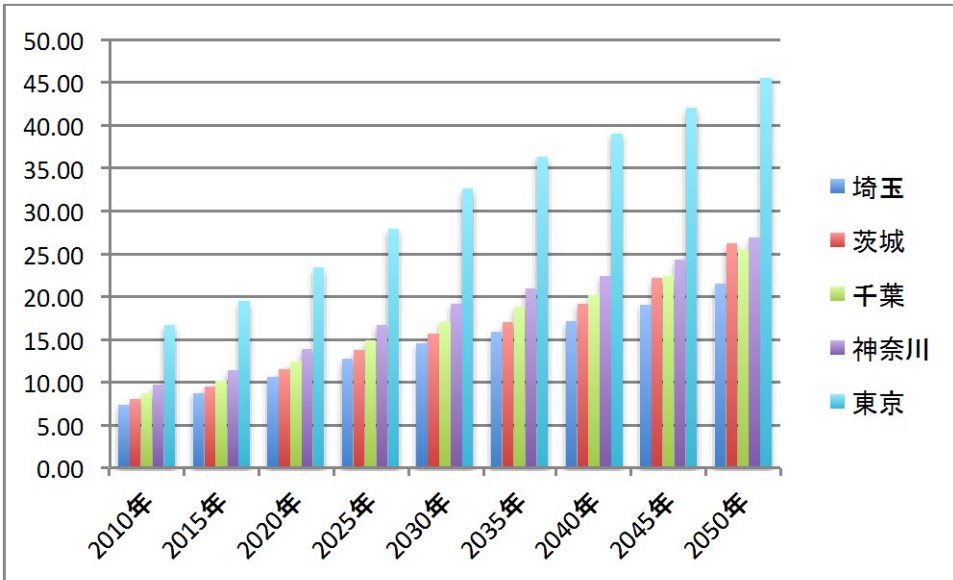


数値は全て千人当たりの医師数なので、大きい方が好ましい。

OECD指標2 (0～19歳人口千人当たりの医師数)

75歳未満医師数

60歳未満医師数



対0～19歳人口OECD(75歳未満医師)

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	7.33	8.70	10.62	12.72	14.59	15.84	17.15	19.02	21.50
茨城	8.01	9.49	11.51	13.71	15.62	16.97	19.19	22.16	26.15
千葉	8.68	10.17	12.35	14.82	17.04	18.80	20.12	22.38	25.41
神奈川	9.71	11.38	13.84	16.66	19.19	20.94	22.36	24.27	26.83
東京	16.67	19.43	23.40	27.91	32.61	36.37	39.04	41.99	45.51

対0～19歳人口OECD(60歳未満医師)

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	6.17	7.05	8.04	9.14	10.28	11.31	12.4	13.8	15.5
茨城	6.86	7.77	8.70	9.88	11.12	12.42	14.3	16.6	19.4
千葉	7.38	8.31	9.64	11.03	12.46	13.78	14.9	16.6	18.6
神奈川	8.42	9.58	11.10	12.76	14.37	15.64	16.6	17.9	19.7
東京	14.67	16.60	19.05	21.84	25.02	27.66	29.3	31.0	33.2

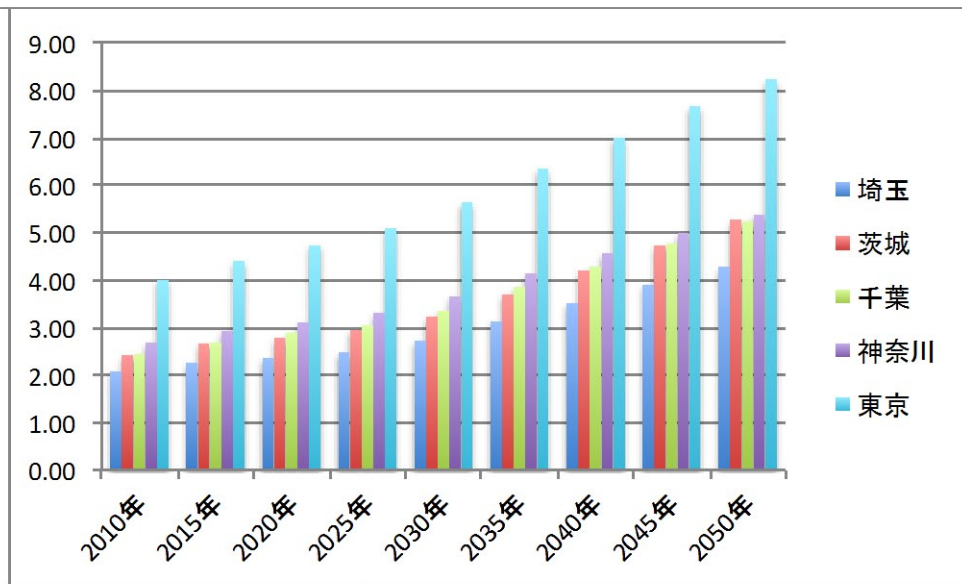
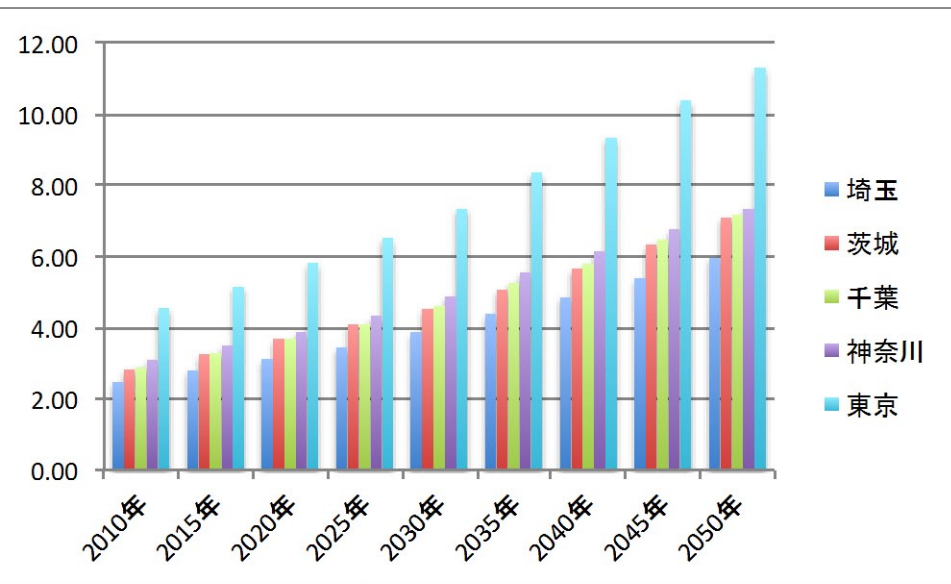
数値は全て千人当たりの医師数なので、大きい方が好ましい。

OECD指標3

(20～59歳人口千人当たりの医師数)

75歳未満医師数

60歳未満医師数



	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	2.47	2.79	3.11	3.44	3.87	4.39	4.86	5.39	5.95
茨城	2.83	3.25	3.67	4.09	4.54	5.06	5.64	6.32	7.09
千葉	2.88	3.29	3.69	4.09	4.59	5.27	5.80	6.46	7.16
神奈川	3.10	3.49	3.88	4.32	4.88	5.54	6.14	6.75	7.34
東京	4.55	5.15	5.81	6.51	7.34	8.35	9.34	10.37	11.29

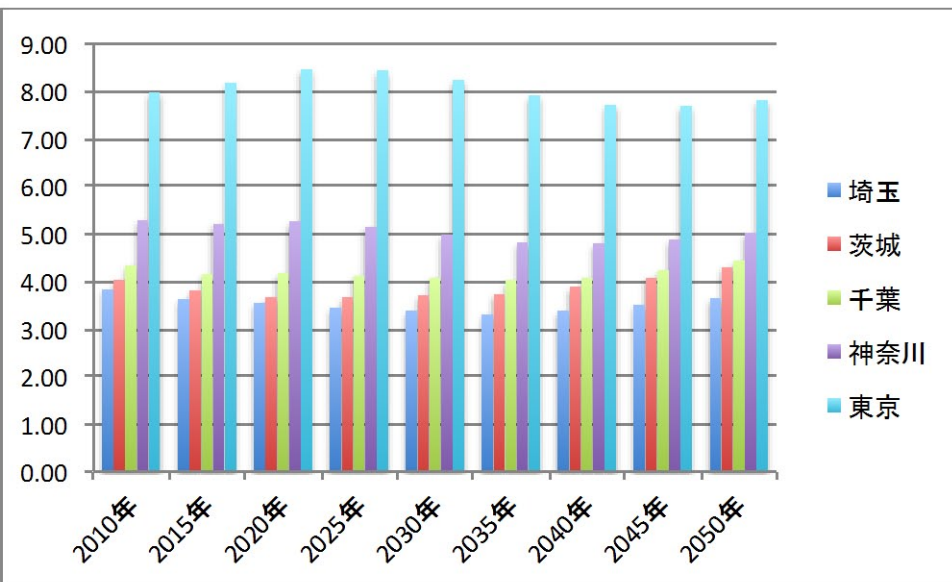
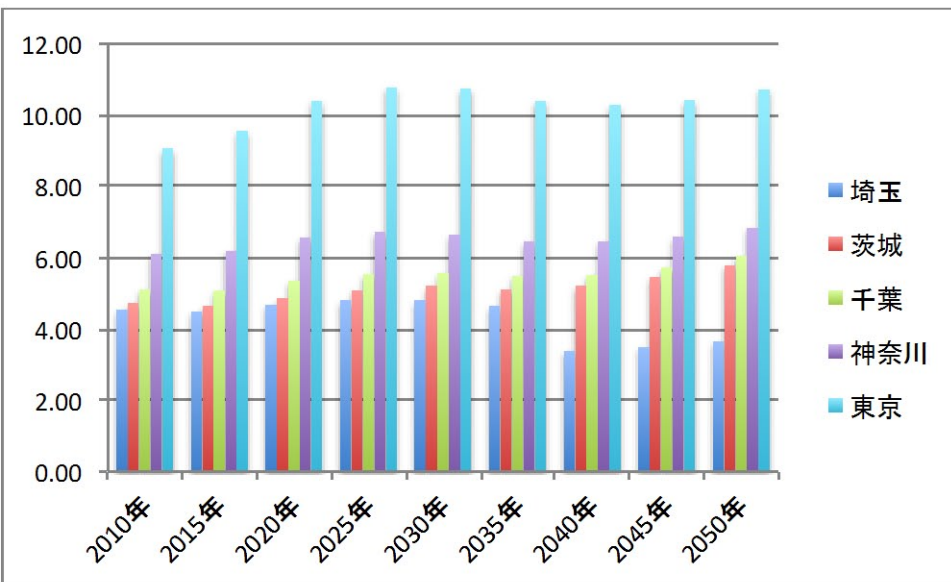
	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	2.08	2.26	2.35	2.47	2.73	3.13	3.52	3.90	4.28
茨城	2.42	2.66	2.78	2.95	3.23	3.71	4.20	4.72	5.27
千葉	2.45	2.68	2.88	3.04	3.36	3.86	4.29	4.78	5.24
神奈川	2.69	2.94	3.11	3.31	3.65	4.14	4.57	5.00	5.39
東京	4.00	4.40	4.73	5.10	5.63	6.35	7.00	7.66	8.23

数値は全て千人当たりの医師数なので、大きい方が好ましい。

OECD指標4 (60歳～人口千人当たりの医師数)

75歳未満医師数

60歳未満医師数



対60歳～人口OECD(75歳未満医師)

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	4.55	4.47	4.68	4.80	4.80	4.64	3.38	3.50	3.64
茨城	4.72	4.65	4.86	5.09	5.20	5.10	5.22	5.46	5.78
千葉	5.10	5.07	5.35	5.54	5.57	5.49	5.50	5.72	6.05
神奈川	6.10	6.19	6.56	6.72	6.65	6.44	6.45	6.59	6.84
東京	9.06	9.56	10.40	10.77	10.74	10.39	10.29	10.40	10.72

対60歳～人口OECD(60歳未満医師)

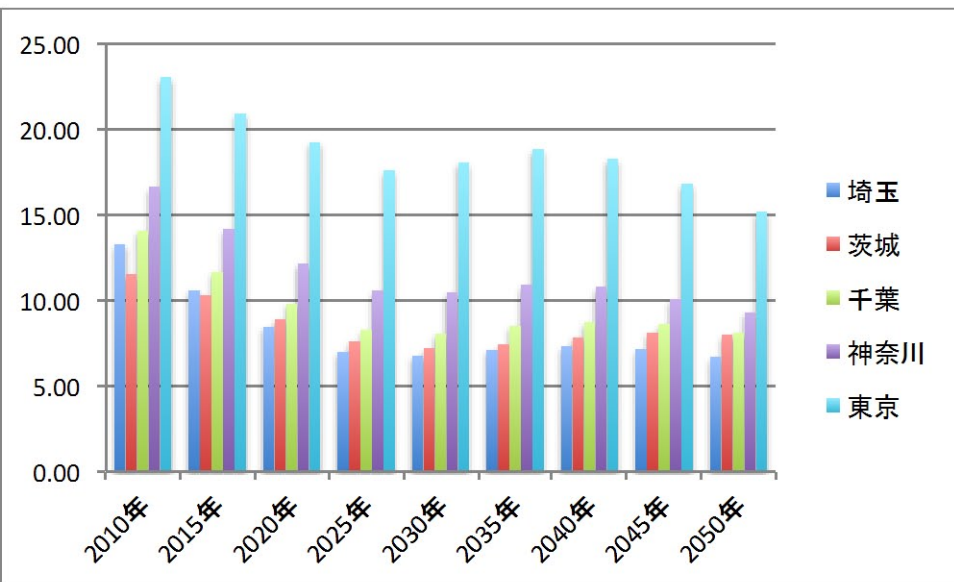
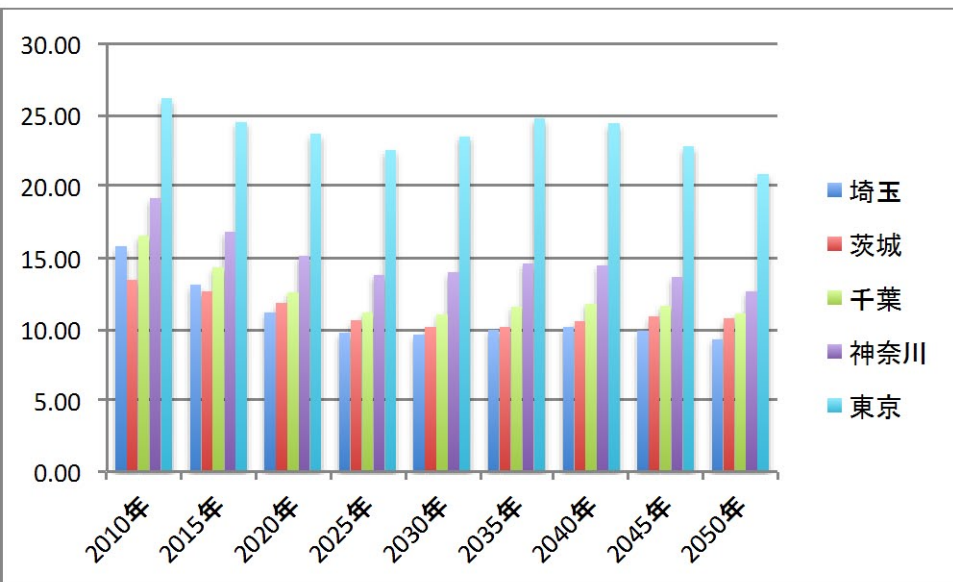
	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	3.83	3.63	3.54	3.45	3.39	3.31	3.38	3.50	3.64
茨城	4.04	3.80	3.67	3.67	3.71	3.74	3.88	4.08	4.30
千葉	4.33	4.14	4.17	4.12	4.07	4.02	4.07	4.23	4.43
神奈川	5.29	5.21	5.26	5.15	4.98	4.81	4.80	4.87	5.02
東京	7.98	8.16	8.46	8.43	8.23	7.91	7.71	7.69	7.82

数値は全て千人当たりの医師数なので、大きい方が好ましい。

OECD指標5 (75歳～人口千人当たりの医師数)

75歳未満医師数

60歳未満医師数



対75歳～人口OECD(75歳未満医師)

対75歳～人口OECD(60歳未満医師)

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	15.79	13.07	11.15	9.72	9.60	9.93	10.12	9.87	9.28
茨城	13.45	12.60	11.79	10.58	10.10	10.14	10.55	10.88	10.72
千葉	16.57	14.29	12.58	11.12	11.01	11.59	11.78	11.63	11.07
神奈川	19.18	16.81	15.13	13.78	13.98	14.60	14.47	13.62	12.64
東京	26.15	24.47	23.64	22.49	23.49	24.72	24.39	22.78	20.83

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
埼玉	13.30	10.60	8.44	6.99	6.77	7.09	7.32	7.15	6.68
茨城	11.51	10.31	8.91	7.62	7.19	7.42	7.86	8.13	7.97
千葉	14.08	11.68	9.82	8.27	8.05	8.49	8.72	8.60	8.11
神奈川	16.63	14.15	12.13	10.55	10.47	10.90	10.77	10.08	9.27
東京	23.02	20.90	19.24	17.60	18.02	18.81	18.28	16.84	15.19

数値は全て千人当たりの医師数なので、大きい方が好ましい。